

消防上下水道関係

(下水道局)

事業名	事業費	説明																																																
公共下水道整備	165億2,183万5千円 財源内訳 〔国庫補助金 59億7,225万円 企業債 97億8,860万円 負担金 1億656万2千円 一般会計出資金 6億5,442万3千円〕	管きよ布設 29億2,090万円 延長17,990m 温品、段原、佐東、安古市、可部、亀山、矢野、八幡、河内地区ほか21地区 ポンプ場整備 2億6,710万円 段原、新地、可部中島、勝木第二ポンプ場 水資源再生センター整備 12億5,670万円 西部水資源再生センター 浸水対策 41億5,310万円 千田、江波、松川、仁保、三篠・観音、西部商工センター地区管きよ布設、新千田、西部臨海ポンプ場整備 改築更新 30億3,440万円 千田地区ほか7地区管きよ改良、江波水資源再生センターほか8箇所施設改良 合流改善 26億9,330万円 大州地区管きよ工事、大州雨水滞水池ほか3箇所整備 有効利用 21億9,633万5千円 西部水資源再生センター汚泥燃料化施設建設																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>当初予算額</th> <th>伸び率</th> <th>下水道処理人口普及率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>390億2,322万5千円</td> <td>△6.6</td> <td>90.0</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>335億691万5千円</td> <td>△14.1</td> <td>91.1</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>286億9,587万4千円</td> <td>△14.4</td> <td>92.4</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>218億6,270万7千円</td> <td>△23.8</td> <td>92.8</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>167億6,055万8千円 (3億3,400万円)</td> <td>△23.3</td> <td>92.4</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>172億34万4千円 (3億225万2千円)</td> <td>2.6</td> <td>92.5</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>215億8,070万7千円 (1億9,375万5千円)</td> <td>25.5</td> <td>92.8</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>197億3,374万6千円 (5億5,210万6千円)</td> <td>△8.6</td> <td>92.9</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>179億5,694万4千円 (11億3,111万9千円)</td> <td>△9.0</td> <td>93.1</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>165億2,183万5千円 (15億6,769万1千円)</td> <td>△8.0</td> <td>93.2</td> </tr> </tbody> </table>			年度	当初予算額	伸び率	下水道処理人口普及率			%	%	13	390億2,322万5千円	△6.6	90.0	14	335億691万5千円	△14.1	91.1	15	286億9,587万4千円	△14.4	92.4	16	218億6,270万7千円	△23.8	92.8	17	167億6,055万8千円 (3億3,400万円)	△23.3	92.4	18	172億34万4千円 (3億225万2千円)	2.6	92.5	19	215億8,070万7千円 (1億9,375万5千円)	25.5	92.8	20	197億3,374万6千円 (5億5,210万6千円)	△8.6	92.9	21	179億5,694万4千円 (11億3,111万9千円)	△9.0	93.1	22	165億2,183万5千円 (15億6,769万1千円)	△8.0	93.2
年度	当初予算額	伸び率	下水道処理人口普及率																																															
		%	%																																															
13	390億2,322万5千円	△6.6	90.0																																															
14	335億691万5千円	△14.1	91.1																																															
15	286億9,587万4千円	△14.4	92.4																																															
16	218億6,270万7千円	△23.8	92.8																																															
17	167億6,055万8千円 (3億3,400万円)	△23.3	92.4																																															
18	172億34万4千円 (3億225万2千円)	2.6	92.5																																															
19	215億8,070万7千円 (1億9,375万5千円)	25.5	92.8																																															
20	197億3,374万6千円 (5億5,210万6千円)	△8.6	92.9																																															
21	179億5,694万4千円 (11億3,111万9千円)	△9.0	93.1																																															
22	165億2,183万5千円 (15億6,769万1千円)	△8.0	93.2																																															
<p>(注) 下水道処理人口普及率は、公共下水道ならびに特定環境保全公共下水道(以後、特環下水道と表記)の処理人口を行政人口で除した数値である。17年度から特環下水道を整備しており、当初予算額欄の下段()書き外数で特環下水道の事業費を参考として表示している。なお、普及率は各年度末での数値であり、21、22年度は見込み数値である。</p> <p>(注) 17年度末の下水道処理人口普及率が前年度に比べ0.4ポイント下降しているが、これは17年4月に湯来町を編入合併したためである。</p> <p>(注) 19年度の当初予算額は、6月補正予算額を含めた金額である。</p>																																																		

事業名	事業費	説明
市街化区域外汚水処理施設整備	21億4,098万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 6億1,653万3千円 〕 企業債 14億3,750万円 負担金 5,586万1千円 一般会計出資金 3,109万2千円	特定環境保全公共下水道整備 15億6,769万1千円 管きよ布設 延長16,830m 福田、沼田、可部地区ほか6地区 ポンプ場整備 魚切、勝木第二、久地第一、久地第二、飯室第一、飯室第二ポンプ場 農業集落排水施設整備 4億6,423万9千円 管きよ布設 延長9,000m 戸山、白木地区 処理施設整備 戸山農業集落排水処理施設 市営浄化槽整備 1億905万6千円 5人槽 12箇所 7人槽 48箇所

年度	汚水処理人口普及率
20	94.0%
21	94.2%
22	94.5%

(注) 汚水処理人口普及率は、下水道処理人口（公共下水道ならびに特定環境保全公共下水道の処理人口）に農業集落排水及び市営浄化槽での処理人口を加えたものを行政人口で除した数値であり、21、22年度は年度末での見込み数値である。

事業名	事業費	説明
流域下水道整備	2億9,325万2千円 財源内訳 〔 企業債 2億9,010万円 負担金 298万9千円 一般会計出資金 16万3千円 〕	県施行太田川流域下水道（瀬野川処理区）整備事業負担金 東部浄化センター水処理施設等増設
下水道新設改良	2億5,242万円 財源内訳 〔 負担金 3,612万円 一般会計出資金 9,430万円 自己財源 1億2,200万円 〕	事業内容 老朽化した管きよの改良 落合地区 硫化水素により劣化した管きよの改良 宇品、観音、庚午地区 他事業関連で行う下水管の移設 吉島、中山、観音、落合地区

(消 防 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
災害に強いまちづくりの 推進	5億1,297万7千円 財源内訳 [市債 4億7,040万円 負担金 14万円 一般財源 4,243万7千円]	災害に強い市民活動の推進 172万円 心臓用電気救命器（AED） による救命活動の推進 94万5千円 AEDの使用方法を市民が習 得するため、普通救命講習を 実施する。 ⑨ 救急蘇生法普及啓発促進事業 補助 28万1千円 医療関係者が市民を対象とし た救急蘇生法講習会を行う事 業に対し、補助を行う。 住宅用火災警報器の設置促進 事業 49万4千円 住宅用火災警報器の設置促進 を図るため、各家庭へ個別に チラシの配布を行う。

事業名	事業費	説明
		<p>災害に強い組織体制の整備 5億1,125万7千円</p> <p>防災行政無線（同報系・移動系）の更新整備 5億1,009万4千円</p> <p>同報系工事、基地局整備 （整備スケジュール）</p> <p>20年度 同報系基本設計等</p> <p>21年度 同報系実施設計等</p> <p>22年度 同報系工事、基地局整備</p> <p>23年度 同報系工事・運用開始、移動系実施設計</p> <p>24年度 移動系工事・運用開始 （債務負担行為の設定）</p> <p>限度額 10億946万円</p> <p>期間 23年度</p> <p>国民保護への取組み 116万3千円</p> <p>広島市国民保護協議会の開催、国民保護訓練の実施、特殊標章等の購入</p>

事業名	事業費	説明
消防車両等の整備	6億1,161万円 財源内訳 〔 市債 5億5,760万円 〕 〔 負担金 354万1千円 〕 〔 一般財源 5,046万9千円 〕	水槽付消防ポンプ自動車 9台 2億4,890万円 はしご付消防自動車 1台 1億6,580万円 高規格救急自動車 5台 1億4,860万円 消防ポンプ自動車 1台 2,420万円 小型動力ポンプ積載車その他 2,411万円
消防庁舎の整備	4億3,228万5千円 財源内訳 〔 市債 3億8,390万円 〕 〔 負担金 124万1千円 〕 〔 一般財源 4,714万4千円 〕	安佐南消防署建替 2,721万5千円 実施設計等 (整備スケジュール) 21年度 基本設計等 22年度 実施設計等 23年度 建設工事等 24年度 建設工事等、開設

事業名	事業費	説明
		<p>安佐北消防署可部地区出張所 建設 3億2,447万4千円</p> <p>建設工事等 (整備スケジュール)</p> <p>20年度 基本・実施設計、 用地取得等</p> <p>21年度 建設工事等</p> <p>22年度 建設工事等、開設</p> <p>消防庁舎の耐震性の向上 2,780万円</p> <p>安佐北消防署白木出張所 140万円 耐震補強計画の策定</p> <p>安芸消防署坂出張所 耐震補強工事等 2,640万円</p> <p>消防団車庫の建替 5,279万6千円</p> <p>中消防団江波分団車庫 2,873万5千円 建設工事等 (整備スケジュール)</p> <p>21年度 実施設計</p> <p>22年度 建設工事等</p> <p>23年度 解体工事</p>

事業名	事業費	説明
		佐伯消防団上水内分団上多田 車庫 2,166万1千円 建設工事等 (整備スケジュール) 21年度 実施設計 22年度 建設工事等
		中消防団千田分団車庫 120万円 実施設計 (整備スケジュール) 22年度 実施設計 23年度 建設工事等
		佐伯消防団 ^{さごたに} 砂谷分団 ^{ゆずりは} 欄車庫 120万円 実施設計 (整備スケジュール) 22年度 実施設計 23年度 建設工事

(水道局)

事業名	事業費	説明
第7期水道拡張事業 (Ⅲ期)	2億2,690万5千円 財源内訳 [国庫補助金 4,599万1千円 企業債 1億820万円 一般会計出資金 3,832万6千円 自己財源 3,438万8千円]	配水管布設その他 伴地区、阿戸・吉山地区ほか3地区
配水施設整備事業	61億3,195万2千円 財源内訳 [企業債 40億9,396万円 一般会計出資金 6億2,898万3千円 自己財源 14億900万9千円]	老朽管の更新 22億9,540万6千円 連絡管の整備その他 38億3,654万6千円
浄水施設整備事業	13億4,796万5千円 財源内訳 [企業債 10億20万円 一般会計出資金 432万9千円 自己財源 3億4,343万6千円]	取水場及び浄水場諸施設の更新・改良 牛田、緑井、高陽、府中